

研究指導教員の選択とオンライン事前相談について

大学院入試では、入学後のミスマッチを防ぐため、出願前に必ず研究指導教員との事前相談をお願いしています。

なお、出願する際は、毎回事前相談が必要です。以下の内容を確認し、事前相談を行ってください。

1. 研究指導教員の選択

- 研究指導教員とは、学位論文の指導を受ける教員です。その教員の指示にしたがって授業科目を履修し、研究指導を受けることになります。
- 本学ホームページ「大学院入試情報」の各課程入試概要に掲載した事前相談連絡先一覧を参照の上、研究指導教員を選択し連絡を取ってください。

2. 事前相談の進め方（オンライン事前相談）

- ① 研究指導教員にメール等で直接連絡を取り、事前相談の日程を調整してください。授業により不在の場合もありますので、できるだけメールにてお問い合わせください。
- ② 相談当日までに、Web会議アプリ「Zoom」をあらかじめインストールしておいてください。※アカウント作成は不要です。
- ③ 研究指導教員から「招待メール」が届きます。事前相談当日に必要な情報が記載されていますので、データの紛失などがないようご注意のうえ管理してください。
- ④ 相談当日、「招待メール」に記載されているミーティングIDとパスワードを利用して、オンライン事前相談に参加してください。Zoomアプリの利用手順は別紙1「Zoomの利用方法について」をご参照ください。
- ⑤ 本学大学院への進学の意志を伝え、研究テーマや修学にあたっての留意事項、自分で確認したいこと等を相談してください。
- ⑥ 事前相談終了後、研究指導教員に「事前相談報告メール」を送信してください。報告メールの送信については別紙2「『事前相談報告メール』の送信について」をご参照ください。
- ⑦ 研究指導教員から、「対応した研究指導教員名」欄に氏名を追記したメールが返信されます。大学院入試出願の際、研究指導教員名が追記された「事前相談報告メール（返信されたメール）」を印刷して、出願書類に同封して郵送してください。

3. 事前相談内容の例

- ・大学院で学びたい研究内容やテーマと、その研究指導教員の専門領域が一致しているか。
- ・研究指導教員の研究指導方針および方法。
- ・在職者であれば、勤務と学業の両立の可否。
- ・他の教員の授業を含めた履修の全体的なイメージ。
- ・長期履修制度申請の希望。
- ・その他、本学大学院に関わる事項。

諸注意

- 長期履修制度申請の希望がある場合は、必ず事前相談で研究指導教員に相談してください。
- 出願する際は、毎回事前相談が必要です。
- 修士課程看護学専攻に第2志望領域の出願をする場合は、第1志望・第2志望の領域で事前相談が必要です。
- 複数の研究指導教員に相談してもかまいません。
- 事前相談は出願期間に間に合うように余裕をもって完了してください。
- 研究指導教員を選ぶことができない場合、希望した研究指導教員と連絡が取れない場合、出願書類の記載方法や入学者選抜試験全般について質問がある場合は、入試・広報係が相談に応じます。

【連絡先】

日本赤十字看護大学 入試・広報係

TEL: 03-3409-0950 E-MAIL: nyushi@redcross.ac.jp

電話は平日の午前9時～午後5時までにご連絡ください。